

薬と上手につきあうために
かかりつけ薬局・薬剤師

かかりつけ薬局・薬剤師の役割

下記は、かかりつけ薬局・薬剤師が、適切な薬を調剤するまでの流れ。薬に関するトラブルを未然に防ぐことが可能。

医師から処方箋を受け取る。

かかりつけ薬局へ行き、かかりつけ薬剤師に処方箋を渡す。

薬剤師は薬の服用歴やアレルギーなどをチェックし、今回処方された薬が問題ないかどうかを判断する。

飲み合わせが悪い薬が処方されていた場合や、回数・量などに疑問があった場合などは、本人に知らせたうえで、処方医に問い合わせる。

薬を適切に処方する。

●薬局・薬剤師から薬や健康に関するアドバイスを受けることができる。
●「かかりつけ薬局・薬剤師」をもつと、薬に関するトラブルを防ぎやすい。
●薬のアレルギーなどは「お薬手帳」で管理する。
●「ポイント」
●薬は、病気の治療に使われたり、不快な症状などを緩和させるために欠かせない存在です。しかし、使い方を間違えると十分な効果が得られないこともあるので、薬の使い方、効き目や副作用などについてよく知っておくことが大切です。
●自分で薬の知識を身につける必要もありますが、薬と上手につき合うために活用したいのが、薬局と薬剤師です。特に「かかりつけ薬局・薬剤師」をもつと、薬についての詳しい情報が得られるだけでなく、健康管理まで含めた相談をすることもできます。

《薬に関する悩み》薬を正しく飲むために注意したい3つのこと

①薬の飲み方

「薬が飲みにくい」と相談された場合は、ゼリー剤などを使って飲みやすくする方法をアドバイスします。

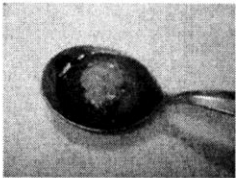
②薬の飲み間違い

病気を治療するために多種類の薬を服用している場合には、薬を飲み間違える危険性が高くなります。夜飲む薬を朝飲んだり、他の薬と飲み合わせが悪くて副作用が強くなったり、効果が弱まったりします。飲み間違いを防ぐために医師の指示により「一包化」で対応する場合があります。

③薬の飲み忘れ

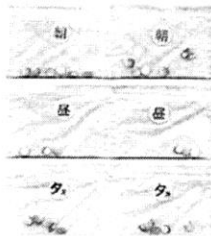
薬を服用していると、飲み忘れしたり、既に飲んでのに再び飲んでしまう事もあります。その場合は、「薬カレンダー」を利用する方法があります。

薬を飲みやすくするゼリー剤



薬が飲みにくい場合、市販のゼリー剤を使うと飲みやすくなる。錠剤や粉薬、カプセルなどをゼリー剤で包み込み、ゼリーごと飲み込む。

飲み間違いを起こしにくくする一包化



一包化の例。朝、昼、夜、寝る前、それぞれのパッケージの中に1回に飲む薬がすべて入っている。それを飲むだけなので、複数の薬でも飲み間違いを起こしにくくなる。

飲み忘れを防ぐ薬カレンダー



1週間分の薬カレンダーの例。1回に飲む薬を同じポケットに入れる。例えば、朝のポケットに薬が残っていれば、朝の薬はまだ飲んでいないし、逆に残っていれば既に飲んだ事が分かる。

今月のスタッフのつぶやき

接骨院 孝心

検索

<http://kousin-hamamatsu.com>

負傷した直後から2日間は痛みが強く炎症が強いのでそれらを早期に抑える施術と安静が大事。回復初期は残る痛みの軽減と傷ついた組織の修復を促進。回復後期は固まった筋肉や関節の改善と再発防止のための筋力アップと筋肉の再教育。少しでも早く良くなりたい、良い状態をキープしたいと考える方のために治療法をご提案しますので、お気軽にご相談ください。(院長)



方広寺奥山半僧坊へ紅葉を見に娘と二人で行って来ました。初めて行きどんな所かなと思ながら車から降り下を眺めた時の景観には感動しました。近場なのに遠くに来た感じがしました。今度は桜の咲くころに行けるといいなあ(^^) (理枝)



先月は、子供の音楽会やお遊戯会などの行事や長男のテストの時期が重なり慌ただしく過ごしましたが、気が付けばもう12月です。今年の年末年始こそゆったり過ごせるように早い時期から一つずつ片付けていきます。(真由美)



むちうち症(交通事故)、首や肩腰・膝の痛み、スポーツ障害、ねんざ、打撲、肉ばなれ、肩コリなどお気軽にご相談ください。

接骨院 孝心

検索

NPO法人 東洋医学推進協会

接骨院 孝心

マッサージ・はり・きゅう院併設

Tel. 053(451)4523

交通事故(自賠責)・健康保険

〒432-8023

浜松市中区鴨江1-37-17

